

令和3年度 入学式学長式辞

例年より早かった桜は満開、皆さんを祝っているようです。春は別れと出会いの季節、今日は皆さんとの新しい出会いです。3月に1054名の皆さんが巣立ち、本日946名の皆さんを迎えました。6000名を超える入学希望者から選ばれた皆さん、入学おめでとうございます。また、誇りに思ってください。ただ、皆さんの入学を心から喜んでおられる保護者の皆さんのご臨席はご遠慮頂きました。コロナ禍とはいえ誠に残念です。

東海学園大学は、こころ、身、物、事、人が共に生きる「共生（ともいき）」を教育目標に掲げ全人教育を全学あげて行っております。6学部1研究科4000人を超える中規模大学ですが、最大の特長は学生と教職員の距離が近いという事です。日々の授業、ゼミナール、キャリア教育、就職支援等大学生活全般を通して実に親切、丁寧に指導、支援をいたします。皆さんも教職員の指導、支援に応じて精一杯努力して下さい。

本年は会場の都合により二回に分けて入学式をおこないますが、入学式には大学院経営学研究科1名、経営学部242名、人文学部110名、心理学部106名、教育学部176名スポーツ健康科学部225名、健康栄養学部86名の皆さんが出席します。

経営学部は人間と社会に貢献する企業人を目指し、企業の組織・経営に関する確かな知識、技能を身に付け、さらに自分の考えをきちんと述べられる表現力、コミュニケーション能力を高める事を目標とします。

人文学部は社会と文化の歴史や事象の理解を通して想像力やコミュニケーション能力を養い職業人としての実践力を身に付ける事を目標としています。

心理学部は心に関する科学的知識を基礎として自己、他者、社会に関する諸問題を体系的に理解出来る人材を育てる事を目標とします。

教育学部は人間の向上を核とし、教育職並びに保育職に関わる専門的知識を持ち、問題解決を持つ人材を育てる事を目標とします。

スポーツ健康科学部は身体運動、スポーツを通して発見出来る身体的、精神的、文化的な健康観を科学的に研究し、健康社会の構築に貢献する人材を育てることを目標とします。

健康栄養学部は健康、栄養に関する基本的、専門的知識と実践技能を持ち医療、教育、産業の領域で貢献出来る人材を育てる事を目標とします。

正面に掲げられた法輪のもと厳粛な雰囲気の中で先ほど各学部の入学許可をいたしました。コロナウイルスによる感染症は第四波の兆しをみせており気を抜けませんが「明けない夜はない」という事を信じて慎重に行動して下さい。正しく畏れて手指の消毒、三密を避ける等、愚直に感染を避ける行動を取ってください。大学としてもリモート授業の効果的展開をしつつも大学本来の姿である対面、面接授業が適切に出来るよう努力して参ります。4月からは全学で70%を超える面接授業を予定しています。皆さんも気を付けて大学生活全般を充実したものにしよう努力して下さい。

さて、新入生の皆さんあらためて入学おめでとうございます。入学に当たり1つだけお話しします。「自分の強み、取り柄を見つけよ、持て」と言う事です。言い換えれば専門性を持つという事です。過日、当地の有力企業の人事担当者と話し合う機会がありました。採りたい人材について話が及んだ時、異口同音に言われた事は、「訓練され過ぎ、使い古された言葉で自己紹介されても心に響かない」と言う事でした。言い換えると自分の言葉で自分の専門性、強みを語れと言うことです。また、名古屋市内の小学校の教員になった本校の卒業生に一番困った事は何かと尋ねますと、教科の専門性に自信が持てないという事でした。ここでも専門性の大切さを痛感しました。

皆さんはそれぞれ志を持って各学部を選び、今日ここにみえます。大学は計画的、意図的に学修する最後の教育機関です。どうか専門的に学修したり研究したりして専門性を身に付けて下さい。そしてそれを自分の言葉で語れるようになって下さい。専門性、専門性と喧しく言いましたが、それを身に付けるのは皆さん自身です。専門性を高め、深めるためには原典に当たる事だと思います。また、ゼミナール等では自分の考えを積極的に述べ、考えを練り鍛えて下さい。本学には充実した図書館もあります。ラーニングコモンズで友と語り合う事も出来ます。大学で学ぶ意味をよく考えて下さい。

私ども教職員は皆さんを一番大切なステークホルダーとして皆さんの大学生活を支えてまいります。皆さんが本日この場におられるということは実に沢山のご縁が重なった結果です。将に有り難いご縁です。

皆さんは今日からオール東海10万人の仲間です。「東海の力をあなたの力に」を信じて頑張ってください。皆さんの大学生活が充実し、意義有るものになる事を心から期待し、式辞いたします。

令和3年4月1日
東海学園大学学長 松原武久